

1 PLAN(目的・概要)

一般事務事業

建設整備事業

事務事業の段階

計画 事業化 事業 管理

政策名	5 安全な港		24年度事業・個別施策評価結果 (今後の取組みの方向性)			責任者	総務部 危機管理室担当課長
基本施策名	07 危機管理機能の強化		事務事業	成果	コスト		
個別施策名	21 防災対策を強化する		継続	維持	維持	連絡先 連携課	052-654-7813 海務課
事務事業名	05 防災用資機材の確保					事業 期間	昭和38年度～継続
目的	防災用資材の在庫等を点検し、災害時に対応できるよう随時確保していきます。					根拠 法令等	名古屋港管理組合防 災計画
概要	防災計画に基づき、防災用資材の保管数量及び保管場所の適正化を図るとともに、機材の 随時点検を行い、不良な物は更新します。					実施 義務	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
平成25年度の 実施予定	防災用資機材の点検を実施します。					関連 シート	

2 DO(実施)

平成25年度に 実施した 内容・結果	平成25年11月に防災用資機材の点検を実施しました。							
コスト(年度)	単位	21(実績)	22(実績)	23(実績)	24(実績)	25(実績見込み)	合計	備考(款項目節等)
事業費 計	千円	17	95	97	0	0	209	(款項目節)
一般会計	千円	17	95	97	0	0	209	(算出計算式)
事業会計	千円							(その他)
その他	千円							
人員費 計	千円	858	424	431	436	438	2,587	
正規職員	人	0.10	0.05	0.05	0.05	0.05		
嘱託職員	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
合計	千円	875	519	528	436	438	2,796	

3 CHECK(検証)

活動・成果 指標	年度	21	22	23	24	25	中間目標	25	備考(指標の算定方法など)
防災資材の点検 (回)	目標	1	1	1	1	1		1	定期的な点検等を実施します。
	実績	1	1	1	1	1			
	達成率(単年度%)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0			
	達成率(累計%)	-	-	-	-	-			
保管基準量に対する 在庫数(個)	目標	6,668	6,668	6,668	6,668	6,668		6,668	油吸着マット 油処理剤
	実績	6,668	6,168	6,168	6,668	6,668			
	達成率(単年度%)	100.0	92.5	92.5	100.0	100.0			
	達成率(累計%)	-	-	-	-	-			
平成25年度までを総括した 必要性・有効性・効率性の確認		判断理由 (課題の抽出)							その他特記事項
必要性	どうしても必要な事業か?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> ×							現政策体系の5年間に於いて、防災用資機材を確保することは、港湾区域内 の事故対応に当たるため、本組合として必要性の高い事業です。
	利用者のニーズは高いか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> ×							
	本組合が関与する必要があるか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> ×							
有効性	目的や目標の水準は妥当か?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> ×							現政策体系の5年間に於いて、資機材の点検を計画どおり実施することにより、 必要な資機材の確保の確認が行えたため、目標を達成することができま した。
	目標を達成したか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> ×							
	個別施策へ貢献したか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> ×							
効率性	最小のコストで成果をあげているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> ×							現政策体系の5年間に於いて、流出油対策の防災用資機材の保有は港湾 管理者の責務であり、事業費に関しては、事件・事故等の原因者が特定され れば費用負担させているため、必要最小限のコストとなりました。
	受益者に適正に負担させているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> ×							
	効率的な運営主体となっているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> ×							

4 ACTION(取組)

個別施策評価結果による 今後の取組みの方向性	事務事業	成果	コスト	判断理由
	継続	➡	➡	常時適正量を把握しておく必要があるため。
個別施策評価結果を踏まえた来年度以降の取組み				
港湾管理者として防災用資機材の確保は必要のため、適宜補充を行っていきます。				